

第1回 新城市若者政策ワーキング

ニュースレター No.1

開催日時：2014/05/16

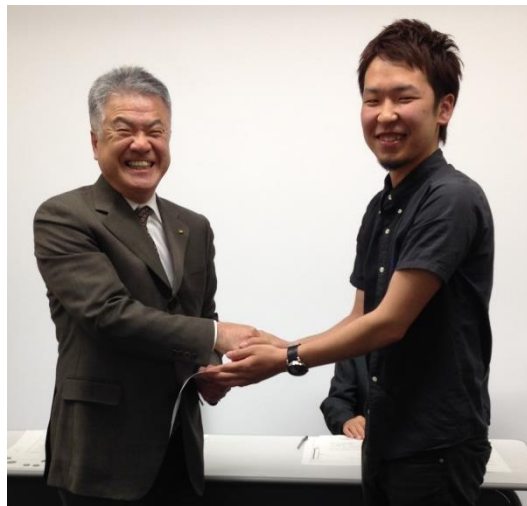
場所：新城消防本部 1階 研修室

参加者：15名

～本日のメニュー～

- ・ 辞令交付
- ・ 市長あいさつ
- ・ 松下教授あいさつ
- ・ 自己紹介
- ・ アイスブレイク
- ・ ワークショップ

発表



～メンバー紹介～

名前	ニックネーム
藤本直純	ずっさん
小川由裕	よっち
坂部由芽	やきそばパン
石野美穂	みっぼりん
鈴木翔太	すすき
石野大輔	ガッツ
杉木里帆	すぎ
植田容正	やすにい
瀬野尾宗同	しょうち
森下和貴	もきち
鈴木慎一朗	しんくん
出向のぞみ	でむ
清水香保里	しみこ
横字史年	ふみ

～アイスブレイク～

グループの共通点を探すゲーム
緊張や不安をほぐす、メンバーのことを知って仲良くなるのが目的です。

若者政策ワーキングの目的 → 若者にとりまく様々な問題を考え若者の力を活かすまちづくり政策を練り上げていく

～辞令交付～
代表：杉木里帆さん

～市長あいさつ～

「予算や政策を決定している古い世代が若者のまちを考えたとき、若者が実際に置かれた状況とのミスマッチが起きる。様々なまちの課題を整理し、若者目線でまちづくりの政策を考え、我々の世代に気づきを与えて欲しい。若者政策を考えることは、若者だけの問題ではない。市民全体で考えていく必要がある」

～相模女子大学
松下教授あいさつ～

「時代の変遷とともに若者の政策的対応の必要性が出てきた。古い世代と若者の世代との間の意識のギャップを埋めていって欲しい。地域の強みを活かして、地域でできる政策を考える。皆で助け合い、共感と信頼で結ばれていく、そのようなワーキングにバージョンアップしていけたらいい」

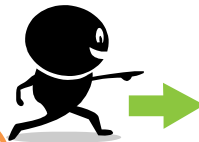


テーマ 「若者が活躍できるまち」「若者が住みたいまち」とはどんなまち？



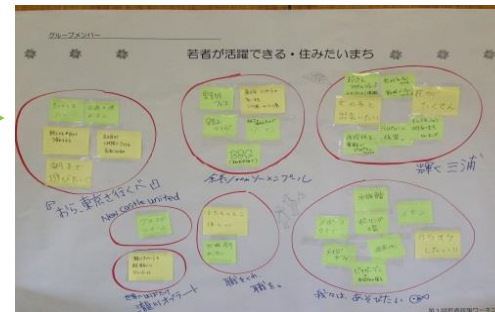
東北大学 横字くん
Skype のビデオ通話で
参加しました。

発表！



「チームA」

チェンジ新城、自由にイベントを企画できる、商店街でパレード、婚活支援、桜淵の夜桜のライトアップをもっと盛大に、スポーツ大会、飯田線の本数増やす、困ったことに手を差し伸べてくれる



「チームB」

若者の特徴はハカなことができること、路上ライブ、メイドカフェ、イルミネーション、ハロウィン仮装、瀧川オブラート世界発信、プロスポーツチーム、新城にいても東京にいるような、男女の出会い



「チームC」

お城作る、馬防柵もっと力を入れる、新城と言えばコレ！を作る、登りやすい山の整備、スポーツできる場所を増やす、街灯を増やす、婚活、ファーマーズマーケット、誕生日に無線放送でお祝い

～ワークショップの説明～

各グループに分かれて、「若者が活躍できるまち」「若者が住みたくなるまち」について考えを思い思いに付箋に書き、模造紙にまとめました。

～まとめ～

皆さん、本日はお疲れ様でした。若者らしい面白い企画がたくさん出ました。出た意見を踏まえ、キーワードを拾いながら次回以降進んでいきたいです。あまり堅苦しく考えずに楽しくやってみましょう(^-^)
★



穂積市長 ～ワーキングを通しての感想～

「今日出た意見の中で、今すぐにも実現できることがいくつかあった。本気になって実現させましょう!!!」